

脱炭素型ライフスタイル促進事業業務委託

企画提案書の作成について

脱炭素型ライフスタイル促進事業業務委託の企画提案書の作成にあたり、別紙「企画提案書評価表」及び下記の項目を参照の上、提案書の構成を章立てにし、漏れのないように記載すること。

1 信頼性

(1) 実績(配点 5 点)

中核市以上の自治体・都道府県・国における同種業務の提案者の元請としての受託状況(過去5年以内に完了したものに限る。)について、様式4号に記載すること。(最大5件まで)実績が5件に満たない場合は、中核市未満の自治体における同種業務の実績または類似業務の記載も可とする。

※ 同種業務・類似業務の従事実績内容の確認できる書類(契約書及び仕様書等の業務実績を証するもの)の写しを添付すること。

同種業務・類似業務は以下のとおりとする。

	基礎自治体	都道府県	国
同種業務	・行動変容アプリを活用した市民サービスの提供 ・脱炭素量の測定と特典交換		・行動変容アプリを活用した市民サービスの提供 ・脱炭素量の測定と特典交換
類似業務	・地域ポイント、ナッジ等の手法を活用した、環境施策に関する行動変容を促す事業		・地域ポイント、ナッジ等の手法を活用した、環境施策に関する行動変容を促す事業

評価基準は以下のとおり

- | | |
|-------------------------------|----------|
| ① 中核市以上の自治体・都道府県・国における同種業務の実績 | 1 点/件 |
| ② 中核市以上の自治体・都道府県・国における類似業務の実績 | 0.75 点/件 |
| ③ 中核市未満の自治体での同種業務の実績 | 0.5 点/件 |
| ④ 中核市未満の自治体での類似業務の実績 | 0.25 点/件 |
| ⑤ 実績無し | 0 点 |

(2) 業務実施能力(配点 5 点)

様式5号に業務責任者1名、担当者2名(2名以上の場合は、主となり業務を行う2名を選出する

こと。)の経歴等を記載すること。

※ 業務責任者及び担当者の同種業務・類似業務の従事実績内容の確認できる書類

(契約書及び仕様書等の業務実績を証するもの及び氏名が記載された業務実施体制表)の写しを添付すること。

ただし、1(1)と同一の業務の場合は実施体制表のみで可とする。

評価基準は以下のとおり

① 業務責任者

・前号①の業務に従事した実績がある	3 点
・前号②の業務に従事した実績がある	2 点
・前号③の業務に従事した実績がある	1 点
・前号④の業務に従事した実績がある	0.5 点
・実績無し	0 点

② 担当者

・前号①の業務に従事した実績がある	1 点
・前号②の業務に従事した実績がある	0.75 点
・前号③の業務に従事した実績がある	0.5 点
・前号④の業務に従事した実績がある	0.25 点
・実績無し	0 点

(3) 個人情報・機密情報の取扱(配点 5 点)

委託業務の遂行にあたり、知り得た個人情報や本市の機密情報の漏洩防止策について記載すること。

(4) 連絡体制及び頻度(配点 5 点)

素案の作成にあたり、本市との連絡体制及びその頻度を具体的に記載すること。

(打ち合わせの頻度や、内容修正等にかかる時間を含む。)

2 理解度

(1) 事業の目的・意義への理解度(配点 5 点)

本事業の目的・意義に対する考え方を記載すること。

(2) 脱炭素に関する国内外の動向と本市の地域課題への理解度(配点 5 点)

脱炭素に関する国内外の動向及び本市の地域課題に対する考え方を記載すること。

(3) 脱炭素分野における市民の行動変容に対する理解度(配点 5 点)

市民の行動変容に対する考え方、また、行動変容に繋がる脱炭素施策を記載すること。

3 企画力

(1) 脱炭素型ライフスタイル促進アプリの仕様、企画等(配点 55 点)

・提供予定のアプリ等の仕様について、詳細かつ具体的に示し、また、イラストやグラフ等を用いてユーザーにとって視覚的にわかりやすい提案とすること。

・提供予定のアプリについて、セキュリティ対策を詳細かつ具体的に示し、また安全性の高い提案とすること。

・事業運営における必要な作業や対応を網羅的に示し、市及び受注者の役割分担等を明確に示すこと。

・本事業で得られたデータ等を新たな事業や施策に派生的に広げることができる提案とすること。また、地域脱炭素と地域活性化、地域脱炭素の健康増進等、脱炭素と地域課題を同時解決できる提案とすること。その際に、施策の実現可能性、効果的な KPI 指標など、具体的な企画を盛り込んだ内容とすること。

・幅広い年齢層が取り組みやすい、また受け入れやすい提案とすること。

・仕様書第1章5「業務内容」(1)委託業務①の「入間市専用コミュニティの開設・運用」について、ページデザインや運用方法について具体的に提案すること。

・仕様書第1章5「業務内容」(1)委託業務①の「脱炭素量の測定と特典との交換」について、その手法について具体的に提案すること。

・仕様書第1章5「業務内容」(1)委託業務③「広報資料・Web ページの作成」について、企画提案書提出時点で具体的なイメージを提案すること。

4 見積額(配点 10 点)

各提案者から提案された請負希望金額のうち、最低の金額を示した提案者を第 1 位として、見積額に関する評価点の満点である 10 点を付与し、その他の提案者の評価点は、10 点に第 1 位の見積金額と当該提案者が示す見積金額との比率を乗じて得た数とする。

見積額の評価点 = 10 × (全提案中最低の見積金額 ÷ 提案者が示す見積金額)

1(3)(4)及び2・3の各項目の評価点

評価	判断基準	得点
A	当該項目に関して特に優れている	5点
B	AとCの中間程度	4点
C	当該項目に関して優れている	3点
D	CとEの中間程度	2点
E	仕様書の内容を満たしている程度	1点